

# 最北のねっと

THE MOTTOMO KITA NET VOL.84

## 稚内海上保安部

〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号  
TEL FAX 0162-22-0118  
ホームページ

<http://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

### 漁船からの海中転落事故発生

2月23日、天塩港の西140キロメートル沖合で操業していた沖合底曳網漁船の乗組員1名が作業中に海中転落したと通報がありました。千歳航空基地の航空機MA861や巡視船れぶん、巡視船しらかみ、仲間の漁船により周辺海域を捜索しましたが、現在まで発見に至っておりません。転落者は救命胴衣を着用していました。



捜索中の巡視船

### 冬の行事に参加 雪合戦・綱引



雪合戦

2月8日、稚内市南極ハイランドで開催された稚内観光協会会長賞争奪雪合戦大会に「巡視船れぶん」チームが出場しました。惜しくも1回戦敗退となりましたが、紺色の防寒衣に身を包み果敢に試合に臨みました。

2月15日、稚内市大黒みなみ祭り会場において「第1回最北雪上綱引き大会」が開催され、稚内海上保安部からは、陸上職員ときたかぜ乗組員にて構成された「うみまる海保チーム」と巡視船れぶん乗組員チームが出場しました。「うみまる海保」チームは、「ライフジャケットの着用をPR」するため、選手全員が黄色の救命胴衣を着用して挑み、準決勝まで勝ち進み3位入賞と健闘を見せました。



雪上綱引き

### 稚内に雪のうみまると氷のうーみんが登場!!



うみまるの雪像

稚内海上保安部では2月5日から11日までの間、海上保安協会稚内支部の協力を得て、地域の街づくりと冬季の海難防止活動と呼びかけるため、庁舎前の敷地に「ライフジャケットを着用したうみまるの雪像」と「118番のPR看板」等をアイスクャンドルのあかりで照らすモニュメントを作成しました。

海難防止の願いを込めたローソクの明かりが雪で覆われた最北の町を彩りました。



かまくらをのぞき込むとカモメをデザインしたアイスクャンドルが…(一)



うーみんの氷像

2月23日には稚内市内に氷のうーみんが登場しました。

これは、海上保安友の会稚内支部の幹事長である佐藤博さんが、自宅前に「うーみん」の氷像を設置したものです。氷像は同氏の依頼で隣にある「ら・せーぬ」(朝日2丁目)という洋食店の店主が作成したものです。ツヤツヤと透きとおった氷で作成された「うーみん」は、昼間はもちろんのこと、夜はアイスクャンドルや電球のイルミネーションでライトアップされ、とても綺麗に輝いています。